

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

三進金属工業の購買部門は、三進金属工業の社訓「創造」「迅速」「誠実」の理念の下、「全てのお取引先は三進金属工業にとって大切なパートナーである。」との考えに立ち、お取引先様に対し誠実な対応を行うことを心がけて、以下の方針に則り購買活動を行います。

【パートナーシップ】より良いパートナーシップをもとに相互理解を深め、お取引先様との信頼関係を大切にします。

【法令順守】購買取引に関連する法令、社内規定類を順守し行動します。

【オープンかつ公正・公平な取引】内外を問わず、全てのお取引先様に、常に公平で公正な取引の機会を提供します

【CSR 調達】全社の CSR 活動に基づく購買業務に取り組みます。

【秘密保持】取引にあたり、ご提供頂いたお取引先様の機密情報・知的財産は厳格に管理し、保護します。

### 2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

#### ①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者と少なくとも年に1回以上の協議を行うとともに、下請事業者の適正な利益を含み、下請事業者における労働条件の改善が可能となるよう、十分に協議して決定します。その際、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に掲げられた行動を適切にとった上で決定します。また、原材料費やエネルギーコストの高騰があった場合には、適切なコスト増加分の全額転嫁を目指します。なお、取引対価の決定を含め契約に当たっては、契約条件の書面等による明示・交付を行います。

## ②型管理などのコスト負担

「型取引の適正化推進協議会報告書」に掲げられている「型取引の基本的な考え方・基本原則について」や、「型の取扱いに関する覚書」を踏まえて型取引を行い、不要な型の廃棄を促進するとともに、下請事業者に対して型の無償保管要請を行いません。

## ③手形などの支払条件

下請事業者との取引に対する下請代金は、全額現金で支払います。又、全取引先に対しても現金支払いを行います。

## ④知的財産・ノウハウ

「知的財産取引に関するガイドライン」に掲げられている「基本的な考え方」や、「契約書ひな形」を踏まえて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

## ⑤働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

## 3. その他（任意記載）

福島三進夢ファームで育んだ、米、野菜を社員食堂で活用し、健康第一を企業として取り組み、健康経営を推進いたします。又、大阪では、忠岡町子ども食堂支援、野球チーム「忠岡ボーイズ」への協賛、福島では、太鼓祭り、音楽コンサートなど、地域コミュニティセンターとして緑正館を活用し、地域交流を積極的に行い、地域社会に愛される企業を目指します。

2024年11月8日

三進金属工業株式会社

代表取締役社長 新井 宏昌